年間授業計画　新様式例

高等学校 令和５年度（２学年用） 教科　国語　　科目 文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　7 組

教科担当者：（1・4・7組：森本　（2・3・5・6組：伊藤（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 新編文学国語（大修館書店）　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活において必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりのなかで伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言語の持つ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚を持

科目　文学国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
言葉に関して、情景の豊かさや心情の機微を表す	書くことにおいて、読み手の関心が得られるよう	言語に対する意識を高め、感覚を磨き、言語の

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 ナイン 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やす。語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価し、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品の描写や会話、表現に興味を持ち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとする。	・指導事項 ・教材 「ナイン」 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	7
	A 単元 児の飴食ひたること 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 内容や構成・展開・描写のしかたなどを的確にとらえている。 【学びに向かう力、作品に興味を持つ。登場人物の言動や話の面白さを読み取ろうとしている。	・指導事項 ・教材 「児の飴食ひたること」（『沙石集』） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	3
	定期考査						○	○		1
	B 単元 晴れた空の下で 【知識及び技能】 情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やす。語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力、判断力、表現力等】 語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価し、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品の描写や会話、表現に興味を持ち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとする。	・指導事項 ・教材 「晴れた空の下で」 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	6
	B 単元 かぐや姫の昇天 【知識及び技能】 話題の内容を正しく把握する。 【思考力、判断力、表現力等】 「作り物語」「歌物語」の特徴をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 古典に対する親しみを深める。古典が文化遺産であることを認識する。	・指導事項 ・教材 「かぐや姫の昇天」（『竹取物語』） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
	C 単元	・指導事項								

2学期	山月記 【知識及び技能】 小説としての着想や表現を味わう。 人物の心情を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題について自分の考えを持つ。 【学びに向かう力、人間性等】	・教材 『山月記』 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	15
	定期考査						○	○		1
	D 単元 月やあらぬ 【知識及び技能】 話題の内容を正しく把握する。 【思考力、判断力、表現力等】 「作り物語」「歌物語」の特徴をとらえる。 【学びに向かう力、人間性等】 古典に対する親しみを深める。古典が文化遺産であることを認識する。	・指導事項 ・教材 「月やあらぬ」（『伊勢物語』） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	5
	D 単元 はしたなきもの 【知識及び技能】 古人のものの見方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 古人のものの考え方を読み取る 【学びに向かう力、人間性等】 古典の随筆への関心を深める	・指導事項 ・教材 「はしたなきもの」（『枕草子』） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	5
	定期考査						○	○		1
3学期	C 単元 永訣の朝 【知識及び技能】 詩の表現を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 作者の心情を読み味わう 【学びに向かう力、人間性等】 詩の表現と効果について考える	・指導事項 ・教材 「永訣の朝」 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	7
	D 単元 行く河の流れ 【知識及び技能】 古人のものの見方を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 古人のものの考え方を読み取る 【学びに向かう力、人間性等】 古典の随筆への関心を深める	・指導事項 ・教材 「行く河の流れ」（『方丈記』） ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	D 単元 現代の恋・近代の恋・古代の恋 【知識及び技能】 作品の形式や表現の特徴を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 作品の情景や心情を読み取る 【学びに向かう力、人間性等】 作品に対する関心を深める	・指導事項 ・教材 「現代の恋・近代の恋・古代の恋」 ・一人１台端末の活用　等	○	○	○		○	○	○	5
										合計 70